

## 25. 絵画章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 次の内、4種以上を選んで作品を作ること。 ア ペン イ 水彩 ウ 鉛筆 エ パステル オ 油彩 カ テンペラ キ その他	作品の提出		
(2) 自分の好きな画家または絵画について知り、文章にまとめ提出すること。	報告書の提出		
(3) 作品を2回以上展覧会に出品、または投稿した経験を有すること。	報告書の提出		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 技能章考查員 \_\_\_\_\_ 印

## 26. 華道章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 活け花の起源と歴史、様式の変遷を簡単に説明すること。	口述または記述		
(2) 指定された花材について、次のことができること。 ア 切り方 イ 水揚げ ウ 撓め エ 留め	実演		
(3) 自分の流派の基本の花型を用いて3つ以上の作品を提出すること。また、これまでの作品の写真を2つ以上提出すること。	作品の提出または実演		
(4) 四季の代表的な花材を各々3つ以上あげ、その特徴について述べること。	口述または記述		
(5) 活け花の展覧会(花展)等に行つて、実際の作品を鑑賞すること。	報告書の提出		
(6) 作品を2回以上、発表会等に出品した経験を有すること。	証明書の提示		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 技能章考查員 \_\_\_\_\_ 印

## 27. 茶道章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 茶道の起源及び歴史を簡単に説明すること。	口述または記述		
(2) 次の基本動作ができること。 ア お辞儀 イ 襖の開閉 ウ 立ち方、歩き方 エ 帛紗の扱い方 オ 茶器、茶杓のふき方 カ 茶筌通し キ 茶碗のふき方 ク 茶杓の扱い方	実演		
(3) 次の「客の作法」ができること。 ア 席入りの仕方 イ 薄茶、菓子のいただき方 ウ 道具の拝見の仕方	実演		
(4) 薄茶の点前ができること。	実演		
(5) 野点の設営方法を知ること。	実演		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 技能章考查員 \_\_\_\_\_ 印

## 28. 写真章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 自分の使っている写真機に応じて次の項目について説明すること。 ア フィルムカメラの場合 (ア) フィルム感度と露出、シャッター速度の関係について (イ) ネガフィルムとポジフィルムについて イ デジタルカメラの場合 (ア) 画素数の単位について (イ) 記憶媒体の種類と特徴について	口述または記述		
(2) 露出計の種類を3つ以上挙げ、そのうちの2種類について、その原理と取り扱い上の注意事項を説明すること。	口述または記述		
(3) 示された作品5種について、撮影、印画、処理、構図、照明、採光、その他の観点より、批判し優劣の順位をつけること。	実演		
(4) 3か月以上の団、隊の活動の写真記録を作成し、団内に発表すること。	作品(写真記録)の提出		
(5) 作品を2回以上展示会に出品、または投稿した経験を有すること。	報告書の提出		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 技能章考查員 \_\_\_\_\_ 印